

ヘレン・ケラー物語 愛と光の天使 (1981)

メディア TV アニメ

ジャンル

製作国 日本

TV放映 1981/05/05 ~
テレビ朝日

【解説】

米国の社会福祉事業家で、三重苦の障害を克服した世界的偉人ヘレン・ケラー女史の自伝のTVアニメ化。

19世紀後半。米国南部の大農場に生まれた令嬢ヘレン・ケラーは、生後19ヶ月で熱病に罹病。視覚・聴覚を失った上、発声も不自由になる。だが本来、聡明で感受性の強いヘレンは成長するままに心の苛立ちを強めていった。そんな彼女に教育を施すのは、盲学校から迎えられた女性教師アニー・サリバン。ヘレンの可能性を認めたサリバンは全身で彼女にぶつかり、健常者と同様の生活を送らせようと必死に尽力するが……。

1981年の国際障害者記念番組として企画製作されたTVスペシャルアニメ。アニメ映像の実製作は『氷河戦士ガイスラッガー』『恐竜大戦争アイゼンボーグ』のオカスタジオが担当。キャラクターデザインは、幅広いジャンルで活躍する実力派アニメーター・桜井美知代が手がけた。

【クレジット】

監督 池野文雄

作画監督 桜井美知代

山下征二

声の出演 伊藤公子 ヘレン・ケラー

松島トモ子 サリバン

間嶋里美 ジェームス・ケラー